

真駒内セキスイハイムスタジアム スノーキャンプフィールド2023 一般財団法人北海道体育文化協会 創立50周年記念

モニターツアー取材依頼

一般財団法人北海道体育文化協会の創立50周年事業として、真駒内セキスイハイムスタジアム内に、2023年1月7日（土）～2月5日（日）の期間限定で「雪中キャンプ場」をオープンします。

ラグジュアリープラン、スタンダードプラン、フリーサイトプランの3つの宿泊プランを用意し、北海道の冬の寒さや澄んだ空気、きれいな雪や星空などの魅力あふれる大自然を直接肌で感じることができる非日常体験をお届けします。イベントの詳細については、別紙の事業概要書をご参照ください。

イベントを開催するにあたり、今回は雪中キャンプのモニター体験を下記日程で行います。モニターとして宿泊していただくことも可能です（参加者多数の場合は、弊社の方で調整させていただきます）。

取材ご希望の方は、下記の〈お問合せ事務局〉までご連絡ください。

開催日時	： 2022年12月16日（金） チェックイン/16時～ チェックアウト/翌朝10時
場所	： 真駒内セキスイハイムスタジアム（北海道札幌市南区真駒内公園3番1号）
料金	： 無料 ※交通費は各自ご負担ください
募集	： 各テント1～4名（ラグジュアリー2組、スタンダード5組、フリーサイト4組） ※ご希望の宿泊テントに添えない場合がございます。予めご了承ください。
内容	： 1泊夕食付（夕食は屋外でBBQ） ※19:00～BBQ開始予定
備考	： 施設内では暖をとる部屋や炊事場、自動販売機やトイレがご利用できます。 入浴施設はございません。

<アクセス>

真駒内セキスイハイムスタジアム 北海道札幌市南区真駒内公園3番1号



- ・自家用車又は公共交通機関
- ・駐車場は無料です
- ・公共交通機関ご利用の方は、真駒内セキスイハイムスタジアムホームページをご覧ください

駐車場あり

<お問合せ事務局>

（事務局）東武トップツアーズ株式会社 札幌支店
担当者：谷 080-8113-6820
メール：machinaka@tobutoptours.co.jp

真駒内セキスイハイムスタジアム スノーキャンプフィールド2023

一般財団法人北海道体育文化協会 創立50周年記念

■目的

道立真駒内公園の活性化や利用促進を図るため、近年のアウトドアブームを踏まえ、1972年に開催された「札幌オリンピック冬季競技大会（第11回冬季オリンピック大会）」の開会式やスピードスケートの会場となった「真駒内セキスイハイムスタジアム」において、北海道の冬の寒さや澄んだ空気、きれいな雪や星空などの魅力あふれる大自然を直接肌で感じて、楽しめる特別な空間・体験の場として、期間限定で「雪中キャンプ場」をオープンする。

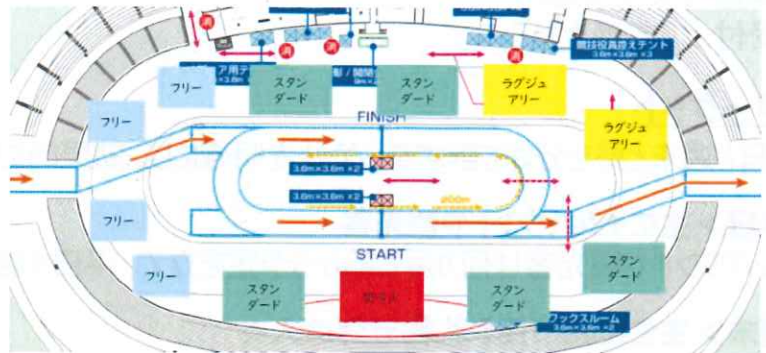
■期間

2023年1月7日（土）～2月5日（日） チェックイン/15:00 チェックアウト/10:00

■プラン内容

《会場レイアウト》

- ◎ラグジュアリー：2サイト
- ◎スタンダード：5サイト
- ◎フリーサイト：4サイト
- ◎焚き火エリア



《宿泊》

(1) ラグジュアリープラン（1～4名利用）

スタンダードよりも器材の質や内装を豪華にし、グランピングにできるだけ近づけたテント泊

《含まれるもの》

- ・テント器材一式、寝具一式（寝袋付）
- 焚き火セット（薪付き）

※イメージ画像



(2) スタンダードプラン（1～4名利用）

安全の為に寝具や暖房類はグレードを落とさず、内装のランタンやチェア等「ちょっと贅沢感が出る家具類」を削ることでラグジュアリーとの差別化を図ります

《含まれるもの》

- ・テント器材一式、寝具一式（寝袋付）

※イメージ画像



(3) フリーサイト（1～4名利用）

キャンプ器材等は全て持込での対応。テントができる場所を提供するイメージ。施設内のトイレや炊事場等は利用可能

《日帰り》

(4) デイユースプラン（10名以上）

チェックアウト後の時間を有効活用する為に、11時～14時の間で雪遊び体験と昼食付のプランで利用をしてもらう。主にインバウンドをターゲットに、10名以上での催行で販売する。

■ 価格

1サイト料金で販売し、平日と休日で価格差をつける。価格は全て税込。

	月～木	金土日
ラグジュアリー	35,200円	44,000円
スタンダード	17,600円	22,000円
フリーサイト	2,640円	3,300円
デユース	1人5,500円	

※夕食、朝食は含まれておりません。

夕食のみオプションで販売

内容：BBQ（お肉、基本備品、設置、後片付け込み）

料金：1人5,500円

受付：2名以上から

■ ターゲット

平日と週末と昼を分けて訴求ターゲットを明確にし、効果的にPRをする。

<平日> 主にインバウンドや観光客

インバウンドや観光客は何カ月も前から予定を立て、平日を絡めた旅行が多いため

<週末> 主に札幌市民や札幌近郊の人々

別イベントを実施した際に主に札幌市民の方々に利用されたため

<昼> 主にインバウンドや観光客

雪が珍しいと感じるインバウンドや道外観光客は、旅中（日帰り）での体験を探す傾向があるため

■ 販売方法

現在の旅行申込み方法は、OTA（オンライントラベルエージェント）が主流となっており、利用者も拡大します。そのため、国内は年間2800万件の取り扱い実績がある「じゃらん」に掲載して販売。海外では、台湾最大の「kkday」と中国人がよく利用する「Trip.com」に掲載して販売をする。

■ メディア掲載

主に道内向けに北海道新聞社で記事の掲載と北海道新聞社が運営する「あさってキャンプ」で掲載。その他、PRTIMESへ掲載とテレビ局にも企画提案し、特集を組んでいただく。

■ ランディングページ作成

利用者が雪中キャンプを検討する上での入口となるので、事業の概要や予約サイトのリンク貼付、雪中キャンプのイメージをより鮮明にさせるため、ターゲット毎にそれぞれの過ごし方を掲載する。

■ 事業実施体制

<主催> 一般財団法人北海道体育文化協会

<後援> 北海道、札幌市、株式会社北海道新聞社

<協力> 株式会社秀岳荘、東武トップツアーズ株式会社

<事務局> 東武トップツアーズ株式会社 札幌支店

作成日：11月11日